

## 令和2年度社会福祉法人正清会事業報告書

法人の基本理念である「尊厳」「敬愛」「和」の具体的な実践のため、令和2年度の基本方針を次の4項目として、事業推進に取り組んできました。

- ご入居者・ご利用者、ご家族の思いを理解し、暮らしと介護を支援する取り組みを充実する
- 各事業の目的に沿った適正かつ公正な運営に努め、持続可能な経営を目指す
- 人材の確保・育成に努め、定着率の向上を図り、働きやすい職場環境を目指す
- 社会福祉法人の使命を自覚し、地域社会貢献に努める

また、重点目標として、

- 「アクションプラン2030（仮称）」（法人中長期計画）の策定
- 安定した高い稼働率の維持
- 経費の節減
- 人材の確保・定着・育成
- 地域に開かれた法人を目指す・地域貢献
- 防災への取り組み

の6項目の取り組みを進めてきました。

### 【重点目標に対する取り組み】

#### 1. 「アクションプラン2030（仮称）」（法人中長期計画）の策定

新型コロナウイルス感染拡大防止に関する都市部における緊急事態宣言の発出や、長期にわたる拡大傾向の継続により、施設内の感染対策徹底や見直し等を図ることに注力することとなった。また、行事やボランティア受入れ、地域との交流等、これまで社会福祉施設が目指し、取り組んできたものが多岐にわたり見直し、再検討を迫られることとなり、中長期計画の策定までにはいたらなかった。引き続き策定に取り組んでいく。

#### 2. 安定した高い稼働率の維持

##### 1) 入居者・利用者の満足度の向上

阿知須特養ではユニット費（ユニット毎に現場の自由裁量で使うことのできる小口現金）を導入し、ユニットごとのきめ細かいニーズに対応できるようにした他、他事業所でもコロナ禍の中でも個別的なケアに努めた。

##### 2) 入居待機者の現状の把握や、退居者を見越した迅速な入居調整

待機者の管理に努め、退居者が出た場合の迅速な入居調整を行った。しかし、阿知須特養の介護職員の不足により、入居を受け入れられない状態が続き、稼働率の低下へ繋がった。

##### 3) ショートステイの空床利用

入院者が出た場合、ショートステイの空床利用を行ったが、阿知須特養は上記理由により、数は少なかった。

##### 4) 在宅での暮らしの継続のための自立度の向上（自立支援）

デイサービスや遠波の里などの在宅サービスでは、ケアマネージャーとの連携を図りつつ、自立支援を目指した個別のケアを行った。

##### 5) 入居・利用相談での親身な対応（断らない・次につなげる）

入居・利用相談では、丁寧な対応を心掛け、利用や入居・入居待機へと繋げた。また、

やむを得ず入居・利用を断る場合も、その理由を丁寧に説明し、代替サービスを紹介するなどした。

#### 6) 感染症予防・事故防止への取り組み

特にコロナ対応・対策について経営会議、感染対策会議等を行い、感染防止に努めた。職員の県外への外出自粛や県外からの帰省を控えてもらう等、職員全員が協力し、感染対策を行った。コロナ支援金を活用し、感染防止のための物品や設備を揃えた。

事故防止委員会での事故発生状況の分析や事故報告書の共有などで、事故防止に努めた。

#### 7) 営業・広報活動の展開（ケアマネへの情報提供、ホームページの充実）

在宅サービス事業所では毎月の実績や随時の報告などケアマネと連携を図った。

ホームページは、スタッフの声として介護職員のインタビューを動画で掲載するなど、求人ページの充実を図った。

### 3. 経費の節減

#### 1) 業務の効率化（利用者・入居者への暮らしの質は落とさない）

介護職員の減少もあり、阿知須特養では職員配置を見直し、一部ユニットを兼務するなど、少ない介護職員で介護を行った。一部ユニットを閉鎖する検討もしたが、ユニットを閉鎖することなく運営を行うことができた

#### 2) 購入物品の種類や購入先の見直し、価格交渉

加除式図書を取りやめたり、AED をレンタルに切り替え、維持費の削減を図るなど見直しを行った。

#### 3) 光熱水費の節減

電気代のデマンド管理を行い、賀宝の里ではピーク時に比べ、毎月 40,000 円以上の基本料金を削減した。阿知須拠点でもデマンド管理が可能か現在費用対効果を検討中である。

#### 4) 排泄ケアへの取り組み

排泄委員会を中心に適切なおむつの選定やおむつのあて方の指導など行った。

#### 5) 食料料費の見直し（栄養補助食品等）

栄養補助食品等の検討を行い、一部見直しを行った。また可能な限り食事から 栄養をとれるよう、個別の食事形態の見直しや栄養管理を行った。

### 4. 人材の確保・定着・育成

#### 1) 技能実習生の受入れ

ベトナムより 2 名の実習生を受け入れた

#### 2) 研修の充実

毎月の苑内研修の中で法定研修に加え、ユニットケアへの理解を深める研修を行った。

#### 3) 新任職員の育成

新任職員のカリキュラムを見直し、コンプライアンス研修など内容を見直した。

#### 4) 職員採用方法の見直し

ハローワークほか、紹介会社や派遣会社を活用し、幅広い求人に努めたが入職や長期就労に結び付かない事例も多かった。

### 5. 地域に開かれた法人を目指す・地域貢献

#### 1) 地域行事への参加の促進

コロナ禍で地域行事が中止になるなど、参加がほとんどできなかった。

2) 地域と交流できる行事・企画の実施

コロナ禍で直接の交流はできなかったが、阿知須特養では幼稚園へのカレンダーのプレゼントや、小学生からの年賀状や正月飾りの贈り物があるなど、交流を図った。

3) さらなるボランティアの受入れ・活用を図る

コロナ禍の中、ボランティアをほとんど受け入れることができなかった。

4) 山口市社会福祉法人地域公益活動推進協議会への参加、活動推進

山口市社会福祉法人地域公益活動推進協議会（公益協）へ参加し、南部エリアの社会福祉法人の防災に関する連携の強化に努めた。

## 6. 防災への取り組み

1) 火災・自然災害を想定した実践的な防災計画の策定・見直し、避難訓練の実施

日中・夜間を想定した防火訓練や、地震を想定したより実践的な訓練を行った。

2) 事業継続計画の策定

市のハザードマップの見直しを踏まえた変更事業継続計画の策定中である。

3) 関係機関、地域自治会、自主防災組織等との連携の強化

山口市社会福祉法人地域公益活動推進協議会（公益協）へ参加し、南部エリアの社会福祉法人の防災に関する連携の強化に努めた。また、阿知須特養では地域自治会と防災についての協力関係を結ぶための協議を行った。

## 法人本部

### 1 理事会

1) 日時:令和2年6月5日 16:00~17:00 場所:白松苑会議室

理事総数6名、出席者:理事6名 監事1名

議事 議案第1号 平成31年度事業報告並びに収支決算について

議案第2号 給与規程の改正について

議案第3号 定時評議員会の開催について

報告事項 グループホーム白松苑空調設備改修工事について

2) 日時:令和3年3月15日 16:30~18:00 場所:白松苑会議室

理事総数6名、出席者:理理事6名 監事2名

議案第1号 令和2年度第一次補正予算(案)について

議案第2号 会計方針の変更について

議案第3号 令和3年度事業計画(案)について

議案第4号 令和3年度収支予算(案)について

議案第5号 職員就業規則の改正について

議案第6号 評議員会の開催について

報告事項1 理事長の職務執行状況について

報告事項 役員の改選手続きについて

## 2 評議員会

1) 日時: 令和2年6月19日 16:00~17:00 場所: 白松苑会議室

評議員総数7名、出席者: 7名、議長: 渡邊通章評議員

議事 議案第1号 平成31年度事業報告並びに収支決算について

議案第2号 給与規程の改正について

報告事項 グループホーム白松苑空調設備改修工事について

2) 日時: 令和3年3月29日 14:00~15:00

評議員総数7名、出席者: 5名、議長: 藤井宏三評議員

議事 議案第1号 令和2年度第一次補正予算(案)について

議案第2号 会計方針の変更について

議案第3号 令和3年度事業計画(案)について

議案第4号 令和3年度収支予算(案)について

議案第5号 職員就業規則の改正について

報告事項1 理事長の職務執行状況について

報告事項 役員の改選手続きについて

## 特別養護老人ホーム白松苑

### 1 事業概要

ユニットケアの目的を踏まえた業務の推進と個別ケアの徹底を目指しました。新型コロナウイルス感染防止に努めながら、入居者の希望に添い、健康で安全な暮らしを提供するように、事故防止、褥瘡予防、感染症防止に努めました。

### 2 主要事業

#### 1) ユニットケア（個別ケア）の充実

ユニットケア推進委員会を中心に、研修会の開催やユニット費の導入を進め、個別ケアの推進に努めた。

#### 2) 職員のケアに対する意識改革、業務の見直し・改善

各研修や会議等のレジュメに法人理念を記載したり、会議の冒頭の導入に福祉やユニットケアの理念等を話題等にし、理念の浸透に取り組んだ。

#### 3) 感染症予防対策、褥瘡予防対策及び事故予防対策の充実を図る

①新型コロナウイルス感染防止に取り組み、各種行事等を見直し、三密を回避したり、アクリル板を設置したりした。また毎日手すりやドアノブなどの消毒等を行った。

②褥瘡予防委員会を中心に、褥瘡の早期発見、治療に取り組み、褥瘡発症者の減少に取り組んだ。

#### 4) 経費削減への取り組みを行う

加除式図書の中止や、AEDのレンタル化による維持費の削減等を行った。

#### 5) ボランティアや地域交流の積極的な取り組みを行う

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、取組みを行うことができなかった。

### 3 介護保険事業の実績

( )は前年度

	入所定員	稼働率 %	平均 要介護度	年間利用人員(延べ)
正規入居者	100	89.1 (91.2)	3.85 (3.85)	32,514 (33,382)
短期入所	20	85.4 (90.3)	2.58 (2.58)	6,231 (6,605)
利用者総数	120	88.5 (91.1)	3.62 (3.62)	38,745 (39,987)

### 4 季節の行事等

実施時期	内 容
5月	母の日行事(各ユニットで実施)
6月	父の日行事(各ユニットで実施)
8月	地藏尊大祭(住職による読経は中止)
9月	敬老会
12月	クリスマス会(各ユニットで実施)
1月	お正月お祝い膳
2月	節分行事
3月	ひな祭り

### 5 定例的又は随時行われる娯楽等

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| (1) 誕生日のお祝い     | 毎月(各ユニットで個別にお祝い) |
| (2) 苑内ショッピング    | 毎週注文による配達        |
| (3) 一般買い物       | 必要の都度随時          |
| (4) ミニ喫茶        | 毎日 午前午後          |
| (5) むり絵・ちぎり絵    | 希望時 随時           |
| (6) 習字クラブ(個別対応) | 希望時 随時           |

### 6 ボランティア等による舞踏等

すべて中止

阿知須幼稚園へ利用者の手づくりカレンダーを手渡す

### 7 健康・衛生に関する事業

実施時期	内 容
4月～5月	職員の定期健康診断(夜勤者・腰痛検診5月)
11月～3月	職員の定期健康診断(全員・腰痛検診)
11月～12月	入苑者・職員 インフルエンザ予防接種
毎週 月・金	医師による回診
毎月1回	精神科医による回診

毎月1回	衛生委員会及び産業医による巡回指導
随 時	口腔ケア及び指導
毎月2回	訪問散髪(きらら、ゆうとぴあ)
毎月1回	厨房職員検便(6月～10月は月2回)
毎月1回	ゴキブリ駆除(厨房 12 回、居室その他年2回)
入居者入居時	入居時健康診断
入苑者誕生日	入居者定期健康診断(レントゲン 11 月)

## 8 御家族との連携に関するもの

白松苑だよりの送付

## 9 地域交流に関する事業

### (1) ボランティアの受け入れ

名 称	実 績	延人数 (前年度)
佐山蟻の会	1 回	4 (13)

### (3) 山口市いきいき百歳体操出張指導

依頼なし

### (4) 介護予防出張講座

依頼なし

## 10 実習生等の受け入れ

実 習 種 別	学 校	実人数	延人数
社会福祉士	YIC 看護福祉専門学校	2	20
介護福祉士	中村女子高等学校	5	51
栄養士	山口県立大学	1	12
合 計		8	83

## 11 体験学習

すべて中止

## 12 建物補修及び設備・機器の更新等

既存棟エレベーター修理・部品交換(日立エレベーター)	126,830 円
温蔵庫・コンビオープン修理(フジマック)	219,780 円
フードスライサー修理(フジマック)	130,900 円
厨房廃棄ファンベルト交換(三建設備)	107,800 円
非常放送設備修理(三栄商事)	181,500 円
1F 飾り窓改修(安藤・間)	151,250 円
2F 食品庫夏季熱気対策(安藤・間)	145,060 円
移動式リフト 3 台(ホームケア山口)	1,242,840 円
AI 体温検知カメラ	385,000 円
共有スペーススクリーン(パーティション)設置	275,000 円

# 白松苑デイサービスセンター

## 1 事業概要

IADL(手段的日常活動動作)を意識し、洗濯や簡単な調理を通して、身体を動かす機会を多く持ち、やりがいを感じて役割を持ってもらえるような働きかけを行いました。

また、地域を基盤とした高齢者の自立支援のため総合的な取組として、日々の個別用課題メニューを増やして個別にファイル。できるだけ自身で準備、片付けを行っていただき、脳トレ用のプリント等も自主的に選択できるようにすることで個別化を図り、多種多様なレクリエーションを通して認知面への働きかけも積極的に行いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、積極的な外出やボランティアとの交流は行えませんでした。誕生会は毎月開催して各利用者ごとの誕生日カードを作成し、利用者からも大変喜ばれ、利用促進の向上に繋がるよう努めました。

体験利用を希望される方は積極的に受け入れ新規利用に繋がるよう努めました。

ハード面でもデイサービス内の机と椅子を一新して照明も増設。明るい雰囲気、環境の中で利用時間を過ごしていただきました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新たに加湿空気清浄機を2台設置し休憩スペースにもアクリルパーテーションを設置しました。

## 2 主要事業

1)在宅生活の継続を念頭にした、援助内容の見直しと質の高い個別ケア・機能訓練の実践

- ①個別対応の強化として、ADLに合わせた制作活動、歩行訓練を兼ねた散歩等サービス利用への柔軟な対応に努めた。
- ②家族、ケアマネジャー、関係者との緊密な情報共有を図ることで、徹底した個別ケアや機能訓練を展開した。
- ③外部研修や内部研修・職員定例会議を通して、利用者にあったケアの習得・質の高いサービスの提供に心がけた。

2)職員の接客力、チームワーク、モチベーションの向上

- ①内部研修や外部研修を通して、利用者に対する配慮やもてなし、気配りなどの接客力の向上に努めた。

3)利用者の満足度のアップと稼働率の増加に向けた対策

- ①日々のレクリエーション実施と個別課題の充実をはかり、稼働率の向上となるよう努めた。

## 3 介護保険事業の実績

( )は前年度

利用定員	稼働率%	平均要介護度	営業日数 308 日 一日平均利用者 18.3(22.4) 体験 19 名
30	60.9 (74.4)	1.74 (1.70)	

## 4 季節の行事等

実施時期	内 容
4月	花見(桜) ※主に車窓
12月	クリスマス会

2月	節分
----	----

## 5 ボランティア等による舞踏等

すべて中止

## 6 実習生等の受入れ

実習種別	学 校	実人数	延人数
介護福祉士	中村女子高等学校	3	9
合 計		3	9

## 7 建物補修及び設備・機器の更新等

デイサービス照明増設(安藤・間)	151,250 円
防風用サッシ設置	442,750 円

## グループホーム白松苑

### 1 事業概要

『一人ひとりの思いを把握し、穏やかで楽しく生活していただくよう寄り添う介護に努める』を基本方針に、「その人らしい暮らしを支える」、「家族のように共に生活する。」、「地域の方とふれあいを持つ」という事業所理念のもと、地域と一体的なグループホームを目指すことに取り組みました。

### 2 主要事業

#### 1) 稼働率の目標 100%(定員 18 名)

①入院等で 100%には届かなかったが、早期の入居調整などに取り組んだ。

#### 2) 利用者の感染防止や事故防止に努め、稼働率の低下を防ぐ。

①換気や消毒を行うことで、感染症による入院等を防ぐことができた。

②転倒事故による入院が3件発生した。

#### 3) 認知症ケアとして“寄り添いのケア”による質の高いサービス提供を行う。

①生け花・レクリエーション・カラオケ・脳トレ、食事時間や場所の調整、居室の設えなどの個別対応を強化した。

②一人ひとりの症状への対応をはじめ、毎月認知症についての職員勉強会を開催した。

#### 4) 運営推進会議の充実を図るとともに、地域との密接な関わりにより、地域に溶け込んだ環境づくりを進めた。

①新型コロナウイルスのため、運営推進会議はすべて中止となったが、委員に毎回の資料を送付し、意見を求めた。

②阿知須駅前花壇の水やりボランティアに登録し、水やりを行った。

### 3 介護保険事業の実績

( )は前年度

入所定員	稼働率(%)	平均要介護度	年間利用人員(延べ)
18	96.9 (98.4)	2.50 (2.33)	6,366 (6,481)



#### 4 季節の行事等

実施時期	内 容
4月	花見(桜)
5月	母の日、阿知須幼稚園に手作りカレンダーを贈る、誕生会
6月	七夕飾り作り、ピザ作り、かしわもち作り、防災訓練、誕生会
7月	七夕、阿知須幼稚園に手作りカレンダーを贈る、誕生日会
8月	阿知須駅前花壇水やりボランティア、誕生会
9月	敬老会、阿知須幼稚園に手作りカレンダーを贈る、阿知須駅前花壇水やりボランティア、誕生会
10月	十五夜、誕生会
11月	焼き芋、阿知須幼稚園に手作りカレンダーを贈る、コスモス見学、誕生会
12月	干支(うし)粘土細工作り、餅つき、クリスマス会、防災訓練、誕生会
1月	おせち料理、初詣、阿知須幼稚園に手作りカレンダーを贈る、誕生会
2月	節分(豆まき)、誕生会
3月	花見(桜)、阿知須幼稚園に手作りカレンダーを贈る、防災訓練、誕生会

※新型コロナウイルスのため、多くの行事や外出を自粛

#### 5 運営推進会議

月 日	出席者数	協議内容
4月	なし	新型コロナウイルスのため、書面にて活動報告
6月	なし	新型コロナウイルスのため、書面にて活動報告
8月	なし	新型コロナウイルスのため、書面にて活動報告
10月	なし	新型コロナウイルスのため、書面にて活動報告
12月	なし	新型コロナウイルスのため、書面にて活動報告
2月	なし	新型コロナウイルスのため、書面にて活動報告

#### 6 ボランティア等による舞踏等

すべて中止

#### 7 実習生等の受入れ

実習種別	学 校	実人数	延人数
介護福祉士	山口芸術短期大学	4	20
合 計		4	20

#### 8 建物補修及び設備・機器の更新等

照明設備(LED)更新(西日本オフィス)	1,650,000円
雨漏り対策(YFホーム)	440,000円
給湯器更新(日光設備)	990,000円
高圧気中開閉器、高圧ケーブル取替(中国電気保安協会)	998,000円

## 白松苑居宅介護支援事業所

### 1 事業概要

『自立支援のためのきめ細やかな相談対応』を目標に、利用者一人ひとりの意向を尊重することで、安心と安全のある自宅生活が継続できるサービスを、また、ご家族にとっては介護負担の軽減を図ることのできる介護支援サービスを実施してきました。施設入所や長期入院を余儀なくされた利用者もおられましたが、利用者が自宅において少しでも自立できるようなサービスの取り組みを行うことができました。

また、地域包括支援センターや他の居宅サービス事業所と研修や事例検討等を通して、緊密な連携を図ることに心がけ、利用者にとって総合的かつ効率的なサービス提供に役立てました。

### 2 主要事業

#### 1) 利用者の自立支援と満足度の向上

- ①積極的に研修に参加するとともに、マネジメント力の向上に努めた。
- ②ケアマネジャー2人体制で支援を行い、事業所内での話し合いや他事業所との連携を図り、利用者の自立支援と満足度の向上のための介護サービスとインフォーマルな支援の提供を行った。

#### 2) 関係機関との密接な連携による迅速な対応

- ①地域包括支援センターとの連携を密にし、利用者だけでなくその同居家族に対しても支援していく体制を図った。
- ②各種居宅サービス事業所、医療機関及び他の関係機関との連携により、利用者の状態把握を適確に行い、リアルタイムにサービスが提供できるよう努めた。

#### 3) 専門的知識及び技術の習得・向上

- ①コロナ禍のため、例年に比べ外部研修への参加は減少したが、定例の居宅支援部会や主任介護支援専門員更新研修受講のための要綱研修等への参加を通して、専門的知識及び技術の習得・向上に努めた。

### 3 事業実績(訪問回数)

年度	年間		月平均	年間		月平均	年間計	月平均
令和2年度	要介護	629人	52.4人	要支援	12人	1人	641人	53.4人
平成31年度		693人	57.7人		12人	1人	705人	58.7人

## 賀宝の里白松苑

### 1 事業概要

職員に対する理念（法人理念、事業所理念、ユニットケア理念）の理解と周知徹底を行いつつ、ユニットリーダー実地研修施設としての高い水準のケアの実践に取り組みました。特に、共有空間の設えについては「ユニットは家、共有空間は街」というコンセプトが全面に出るような取り組みを行いました。

また、組織体制の強化としては、各種委員会の役割、各メンバーの役割など、具体的な対応を明確

化し、チームとしての機能的な対応や、各メンバーにおける責任感の向上を図りました。

設備面では、多くの修理案件が発生したが、できるだけ経費をかけないよう対応しました。また、24時間テレビチャリティー委員会より福祉車両（リフト車）の贈呈を受けるなど、設備の充足化を図りました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により社会情勢が大きく変わる中で、緊急包括支援交付金を有効活用し、様々な予防対策の徹底を図りました。

## 2 主要事業

### 1) サービス提供面

- ・実践に向けた総合的オリジナルガイドブック「ユニットケアの実践」の作成については取組中。
- ・共有空間や各ユニットにおけるコンセプトを設定し、それに基づいた環境作りを行った。
- ・各入居者のニーズに応じた福祉用具の整備を行い、予算を見据えながら充足化を図った。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として面会禁止を強いていたが、オンライン面会等の実施により多数の家族からの要望に応じていった。

### 2) 業務内容

- ・令和2年度のテーマ（「今、あなたは誇れますか」）を掲げ、全職員の業務に対する意欲や取り組み姿勢の向上を図った。
- ・各種委員会の活動は、機能的な動きと各メンバー間に責任感を持たせるように、委員会のあり方を見直し、具体的な役割などの明確化を図った。
- ・ユニットリーダー実地研修施設の継続における更新調査を見据えた設えの強化を図った。
- ・ユニットリーダー実地研修受講者の受入及び身体拘束ゼロ推進員養成研修受講者の施設見学については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

### 3) リスクマネジメント

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、職員の行動自粛、入居者の面会制限、マニュアル等の随時修正などに合わせて、緊急包括支援交付金を活用し対策用物品を購入するなど、予防対策の強化と徹底を図った。（インフルエンザ感染者はゼロ）
- ・介護事故においては、徹底した事故防止を心がけてきたことにより件数が減少。

### 4) 人材育成

- ・新任職員の補充に向けた対応は行ってきたが、全く補充には至っていない。
- ・介護職員の不足を補うべく、少数精鋭による体制を検討するが、戦力アップには至っていない。

### 5) 施設・設備管理

- ・設備関係の不具合（故障）が相次いだが、適正に維持管理を行った。

### 6) 地域公益的活動

- ・自治会活動や地域行事においては新型コロナウイルス感染症の影響により不参加。

## 3 介護保険事業の実績

( ) は前年度

	入居 定員	稼働率 %	平均要介護度	年間利用人員(延べ)
正規入居者	30	97.5 (93.7)	4.03 (3.93)	10,678 (10,292)

短期入所	7	91.9 (100.2)	2.69 (2.37)	2,349 (2,566)
利用者総数	37	96.5 (94.9)	3.79 (3.62)	13,027 (12,858)

## 5 季節行事及び定例・随時行事

実施時期	内 容
4月	花まつり（中止）、清光園祭（中止）
5月	母の日行事（各ユニットで実施）、教證寺説法（中止） 河内神社春祭り（中止）
6月	父の日行事（各ユニットで実施）
7月	七夕行事（各ユニットで実施） 賀宝花火の夕べ（ホールにて実施）
8月	佐山地区盆踊り（中止）、JAそうめん流し（中止）
9月	賀宝敬老祝賀会（各ユニットにて表彰・余興なし） 佐山地区敬老会（中止）、佐山地区防災訓練参加
10月	教證寺説法（中止）
11月	佐山地区ふるさとまつり（中止）、川西地区収穫祭（中止） 仏教婦人会窓ふき奉仕作業（中止）
12月	もちつき・たこあげの会（餅つきは中止し、ユニット毎にイベント実施） *白玉・しめ縄づくり、鍋パーティー、クリスマス会 阿知須幼稚園交流会（中止）、佐山小4年生総合学習（中止） 佐山地区駅伝大会（中止） 年末大掃除（ワックスがけ）
1月	初詣（中止）、お正月お祝い膳 佐山地区七草がゆ交流会（中止）、佐山地区どんと焼き（中止）
2月	節分（各ユニットにて豆まき実施）
3月	ひなまつり（各ユニットで実施）

## 6 定例的又は随時行う娯楽等

- (1) 苑内ショッピング 毎週（金曜日）
- (2) 買い物（かがほショップ） 随時
- (3) ミニ喫茶 毎日（午前・午後）
- (4) 歌の会 隔月1回 \*中止
- (5) おやつづくり 随時 \*中止
- (6) 詩吟教室 毎月1回 \*ボランティア対応 中止
- (7) 茶道の会 毎月1回 \*ボランティア対応 中止
- (8) 習字教室 隔月1回 \*ボランティア対応 中止
- (9) 各種サークル活動 毎週1回 \*生け花、映画鑑賞会、カラオケ、ハンドメイド 中止

## 7 ボランティア等による鑑賞（全行事中止）

実施時期	内 容
4月	・花まつり（教證寺住職・仏教婦人会）
5月	・ギター演奏（おじさんズ） ・歌おう会（コスモス）
6月	・フラダンス・銭太鼓（佐山健康銭太鼓）
7月	・歌おう会（コスモス）
8月	・サンバ（JA山口中央）
9月	・歌おう会（コスモス） ・敬老会での催し
11月	・ギター演奏（おじさんズ） ・歌おう会（コスモス）
12月	・もちつき・凧づくり・凧上げ教室（佐山ありの会、地域有志） ・フラダンス・銭太鼓（佐山健康銭太鼓）
1月	・歌おう会（コスモス）

## 8 健康・衛生に関すること

実施時期	内 容
4月～5月	職員の定期健康診断（夜勤者・腰痛検診5月）
6月	入居者定期健康診断（結核）
10月	インフルエンザ予防接種（入居者、職員）
11月	職員の定期健康診断（全員、腰痛健診）
毎週水曜日	配置医師による回診
毎月1回（第2土）	精神科医（片倉HP）による回診 *令和3年1月にて終了
毎月2回	歯科医師又は歯科衛生士による口腔ケア及び指導
毎月1回	訪問理美容
毎月1回 （6月～9月は月2回）	厨房職員検便
毎月1回	ゴキブリ駆除（厨房12回、居室その他年2回）
毎月1回	害虫駆除（厨房：小蠅 / 外周：ムカデ）
入居者の入居前	入居前健康診断
入居者の誕生月	入居者健康診断

## 9 ご家族との連携に関すること

- 1) 広報誌「かがほの風」及び「相談員だより」：毎月発行・送付
- 2) ケアプラン立案・カンファレンス等における家族参加：6カ月ごと
- 3) 新型コロナ感染拡大防止対策として、オンライン面会を実施（Skype、LINE）

## 10 地域交流に関すること

- 1) ボランティアの受け入れ（すべて中止）

名 称	実 績	延人数（前年度）
詩吟教室	不定期 2回	0（20）
茶道教室	毎月 1回	0（18）
習字教室（佐山ありの会）	隔月 1回	0（22）

清掃作業（仏教婦人会）	毎年 1回	0（21）
-------------	-------	-------

## 2) 自治会活動参加

名 称	実 績	延人数（前年度）
河内神社春祭り（出店手伝い） *中止	年間 1回	0（3）
出口溜池管理道・公園等の草刈清掃	年間 2回	4（4）
佐山地区溝普請	年間 2回	6（3）
お薬師様接待・盆踊り会場設営、後片付け *中止	年間 1回	0（1）
地域合同自主防災訓練・炊き出し参加	隔年 1回	0（3）
佐山地区ふるさとまつり実行委員会出席 *中止	年間 1回	0（1）
自治会総会・役員会・班長会議への出席 *不参加	年間 7回	0（7）

## 3) 介護予防出張講座

日時	テーマ	地区	主 催	参加者	講 師
7/14	高齢者の健康管理	佐山	コスモスの会	10人	介護福祉士
7/16	ロコモティブシンドローム予防	小郡	母子寡婦福祉連合会	9人	介護福祉士
10/15	高齢者の健康管理	小郡	母子寡婦福祉連合会	8人	社会福祉士
11/13	関節症の方の生活の工夫	小郡	あうんの会	10人	社会福祉士
12/ 7	食の工夫（栄養改善）	二島	秋穂二島老人クラブ	9人	管理栄養士

## 11 実習生等の受け入れ（すべて中止）

実 習 種 別	実 習 機 関	実人数	延人数
ユニットリーダー研修	日本ユニットケア推進センター	0人	0人

## 12 体験学習

- ・川西中学校職場体験学習 0名（中止）
- ・山口県身体拘束ゼロ推進員養成研修 0名（中止）
- ・佐山小学校4年生総合学習 0名（中止）

## 13 施設見学受け入れ

- ・なし

## 14 施設維持補修等

居室他雨漏り補修工事	363,000円
合併浄化槽電磁開基盤取替	41,800円
特浴修理3回	277,728円
居室エアコン取替工事費（交付金対象）	40,000円
厨房自動水栓交換（交付金対象）	207,900円
合併浄化槽ブロー吸入サイレンサ交換	29,700円
合併浄化槽排水ポンプ用フロート交換	46,420円
給湯器修理・部品交換、水栓修理	25,850円
ユニットトイレ手すり固定工事	10,560円
厨房食器洗浄機水漏れ補修	69,300円

## 賀宝の里白松苑デイサービスセンター

### 1 事業概要

昨年度に引き続き、デイサービスセンターとしての理念（「自宅での暮らしの継続」）を職員一人ひとりが理解し、理念に基づいたサービスの提供に努めました。また、通所介護事業所としての役割について改めて考察し、事業内容（具体的なサービス内容）の振り返りと見直しを図りました。

稼働率は、目標である85%には至らなかったが、昨年度に引き続きキャンセルに対する補完的利用の取り組みを行い、80%を維持することができました。新規利用者の受入においても、平均介護度アップを視野に入れ、総合事業利用者の受入を制限し、優先的に通所介護利用者の受入を図りました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により社会情勢が大きく変わる中で、緊急包括支援交付金を有効活用し、様々な予防対策の徹底を図りました。

### 2 主要事業

#### 1) サービス提供面

- ・事業所としての理念やサービスのあり方については、引き続き職員間での浸透に努めた。
- ・利用者一人ひとりに寄り添ったケアが全く不十分なことから、まずは適正なアセスメントシートを用いてのアセスメントの取り直しに取り組んだ。

#### 2) 業務内容

- ・令和2年度のテーマ（「今、あなたは誇れますか」）を掲げ、全職員の業務に対する意欲や取り組み姿勢の向上を図った。
- ・「当日担当者」の配置、ケース担当者の振分けなど、業務体制を大きく変え、職員一人ひとりに業務に対する責任感と自覚を持たせるようにした。
- ・「体と脳の機能アップ教室」における新しいプログラムの導入や混合サービスに対する取り組みは検討段階のままとなった。
- ・ホール内の設えは、テーブルを増やし、個々のニーズに応じたコーナーを設けるなど、ニーズに主眼を置いた配置となるよう取り組みを行った。
- ・各種委員会の活動は、委員会のあり方の見直しを図り、役割などを明確にしたことで、ある程度の機能的な動きと責任感が見受けられるようになった。（特養と一体的な取り組み）

#### 3) リスクマネジメント

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、職員の行動自粛、マニュアル等の随時修正などに合わせて、緊急包括支援交付金を活用し対策用物品を購入するなど、予防対策の強化と徹底を図った。また、送迎時の感染防止対策はもとより、利用者の行動チェックや県外の家族との接触等に至っても常に情報収集し確認を行うよう徹底を図った。

#### 4) 人材育成

- ・各職員が機能的・効率的に業務が遂行できる体制づくり、また各職員のスキルアップに繋がるための取り組みを行った。（不十分）

#### 5) 施設・設備管理

- ・脱衣場内の利用者の動線を分析し、要所に手すり等を設置するなど、安全対策に向けた設えの見直しを図った。

#### 6) 地域公益的活動

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため運営推進会議は中止とした。（資料配布のみ）

### 3 介護保険事業の実績

( ) は前年度

利用定員	稼働率%	平均要介護度	営業日数：308日(309日)
18 (18)	80.5 (83.0)	1.41 (1.40)	延べ利用者数：4,461人(4,619人) 一日平均利用者：14.5(14.9)

### 4 季節行事及び定例・随時行事

時期	内 容
4月	花まつり(中止)、おやつ作り(中止)
5月	母の日行事(手作りおやつは中止、花束と記念写真で対応)
6月	父の日行事(手作りおやつは中止、花束と記念写真で対応)
7月	七夕飾り作り、アイスとマフィン作り(中止)
8月	たこ焼きパーティー(中止)、ソーメン流し(中止)
9月	賀宝敬老祝賀会(ホールにて表彰・職員による余興)、 月見団子作り(中止)、焼きそば作り(中止)
10月	手打ちうどん作り(中止)
11月	文化祭作品づくり、ケーキ作り(中止)
12月	もちつき・たこあげの会(餅つきは中止、ホールでイベント実施)
1月	新年会、おやつ作り(いちご大福)
2月	節分(豆まき)、
3月	ひなまつり、饅頭づくり(中止)

\* 毎月、誕生日会(ケーキ作り・プレゼント贈呈)を実施。

### 5 地域交流に関すること(全面中止)

#### 1) ボランティアの受け入れ

名 称	実 績	延人数 (前年度)
音楽教室(個人)	毎月 1回	0 (10)
傾聴・話相手(みみの会)	毎月1~2回	0 (39)

#### 2) 運営推進会議

開催時期	出席者数	主な会議の内容
6月	7人	現況報告の資料を配布
11月	7人	〃

### 6 実習生受け入れ

実習種別	学 校	実人数	延人数
なし		0	0

### 7 体験学習

- ・ 川西中学校職場体験学習 0名(中止)
- ・ 山口県身体拘束ゼロ推進員養成研修 0名(中止)
- ・ 佐山小学校4年生総合学習 0名(中止)



## 8 関係機関との連携

- ・介護相談員による利用者に対する個別相談（市社協2名来所）（3月19日）

## 9 施設維持補修等

車両関係修繕	57,000円
エアコン修理	80,000円
大型エアコン取替及び設置工事	357,000円

### 多機能ホーム遠波の里白松苑

#### 1 事業概要

「家庭や地域での心豊かな生活を支える」を目標に、地域密着型介護サービスの制度の趣旨に基づき、利用者が家庭や地域で普段と変わらない心豊かな日々の暮らしを維持していく為のサービスを、「通い」「訪問」「泊まり」の機能を活用して提供しました。

#### 2 主要事業

##### 1) 稼働率の向上

- ① 2か月に及ぶ入院者や待機者が要支援の方で契約には結びつかず稼働率は昨年同様となり向上しなかった。

##### 2) 住み慣れた地域、住み慣れた環境の中での生活の維持を念頭にした、援助内容の見直しと実践

- ① 一人ひとりの状況に合わせ、その時々に応じ家族や職員間で協議し臨機応変に対応し在宅生活の継続に努めた。
- ② 家族、事業関係者と緊密な情報提供を図りきめ細かいサービスの提供に努めた。
- ③ 職員間の連携を図るため連絡ノートの活用、口頭での周知を行ったが徹底されなかった。

##### 3) 運営推進会議の充実、地域行事への参加・連携

- ① コロナウイルス感染防止のため、会議を中止し資料送付のみ
- ② 地域行事もほとんどが中止となり連絡事項も文章でやり取りされ一方通行だったが、ボランティアの方に窓ふきや草取りをして頂き、間接的な交流が図れた。

#### 3 介護保険事業の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1日あたり
登録	24	23	23	25	25	24	22	24	23	25	23	23	284	23.6
通い	382	387	380	392	376	361	368	354	354	348	326	353	4,381	12
泊り	219	237	238	238	240	224	241	232	233	230	221	210	2,763	7.6
訪問	87	85	103	129	120	96	122	104	90	83	88	105	1,212	3.3
介護度	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4		1.38
稼働率	96	92	92	100	100	96	88	96	92	100	92	92		94.6

#### 4 季節の行事

実施時期	内 容
4 月	花見・足湯
5 月	端午の節句・母の日行事
6 月	父の日の行事
7 月	習字
8 月	折り紙
9 月	敬老会・お彼岸
10 月	ハロウインの行事
11 月	佐山文化祭・ふれあい祭り・紅葉がり
12 月	年賀状づくり・クリスマス会・ゆず湯
1 月	習字
2 月	節分・バレンタインデー
3 月	ひな祭り

#### 5 運営推進会議

コロナウイルス感染症予防のため会議は開催せず、5 月から現在まで奇数月に利用状況や活動報告などの資料を送付した